

講演会のご案内 参加無料

「コープさっぽろの取り組み、北海道のこれから」
生活協同組合コープさっぽろ常務理事 中島 則裕 氏



日本ビジネス実務学会へのお誘い

ビジネス実務の研究対象領域【1】ビジネス実務の教育
開発研究 1) ビジネス実務プログラム開発と教材開発
プログラム ■コミュニケーション能力 ■プレゼンテーション能力
■リーダーシップ ■コーディネーション能力 2) 授業方法の
研究 ■マルチメディア環境の利用 ■参加型授業の展開 ■
知識習得のための新しい講義法 ■体験学習とその評価 ■
インターシップの効果的活用【2】ビジネス実務の調査・
研究

生活協同組合コープさっぽろ

私たちの生活に大変なじみの深い「コープさっぽろ」趣意書には 1844
年イギリスのロッチデール開拓者組合から世界協同組合連盟 (I.C.A.)
に結集し、日本全国に展開していること、その理念「ゆりかごから墓場ま
で」「よりよい生活と平和のために」「一人は万人のために、万人は一人の
ために」のもと札幌に生活協同組合を設立することが掲げられてあります。

職員が仕事と子育てを両立して働きやすい職場環境づくりに努力され
ており、多くの社会活動やさまざまな環境活動にも取り組まれていることも
広く認知されていると存じます。また、「子育てひろば」、「ふれあいサロン」、
一時預かり保育「トドックルーム」、2015 年札幌市認可保育園となった
事業所内保育園 aurinko (アウリンコ) を運営しています。

中島様は 1982 (昭和 57) 年に入協され、多くの部署をご経験さ
れたのち、2001 (平成 13) 年に本部長、現在は常務理事・専務理
事としてその手腕を発揮されております。

講演会では、コープさっぽろのさまざまな取り組みとその哲学、そして北
海道や札幌のこれからについて、中島様からお話をうかがいます。

学会会員以外の方の多数のご来場をお待ち申し上げます。

2016 年 7 月 2 日 10:30~12:00

札幌市清田区清田 4 条 1 丁目 4-1 札幌国際大学 2 号館 大講堂 【創風】



主催：日本ビジネス実務学会北海道ブロック研究会

004-8602 札幌市清田区清田 4 条 1 丁目 4-1 札幌国際大学内

011-881-6416 | a-takei@ts.siu.ac.jp | <http://jsabs.hs.plala.or.jp/>